

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	物価高騰対策生活応援事業(おこめ券)	①食料品価格等の物価高騰の影響を受けている住民に対し、おこめ券を発行し、住民生活を支援するとともに村内消費喚起により、事業者支援につなげる。 ②印刷製本費、通信運搬費、補助金 ③おこめ券印刷代 10円×30,080枚×1.1=330,880円 通信運搬費 600円×820世帯=492,000円 換金補助金 820世帯×30,000円+548人×10,000円=30,080,000円 ④全世帯	R8.1	R8.3
2	③消費下支え等を通じた生活者支援	生活応援商品券事業	①エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けている住民に対し、灯油券を配布し、住民生活を支援するとともに村内の事業者の事業継続につなげる。 ②印刷製本費、補助金 ③商品券印刷代 10円×8,520枚×1.1=93,720円 換金補助金 150円×1000×852世帯=12,780,000円 ④全世帯	R7.4	R8.3
3	④消費下支え等を通じた生活者支援	物価高騰対策生活応援事業(灯油券)	①エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けている住民に対し、灯油券を配布し、住民生活を支援するとともに村内の事業者の事業継続につなげる。 ②印刷製本費、補助金 ③商品券印刷代 10円×8,200枚×1.1=90,200円 換金補助金 150円×1000×820世帯=12,300,000円 ④全世帯	R8.1	R8.3
4	④消費下支え等を通じた生活者支援	物価高騰対策生活応援事業(プレミアム商品券)	①食料品価格等の物価高騰の影響を受けている住民に対し、プレミアム付き商品券を発行し、住民生活を支援するとともに村内消費喚起により、事業者支援につなげる。 ②印刷製本費、販売手数料、補助金 ③商品券印刷代 10円×10枚×8セット×820世帯×1.1=721,600円 商品券販売手数料 20,000円×820世帯×0.03=492,000円 換金補助金 40,000円×820世帯=32,800,000円 ④全世帯	R8.1	R8.3
5	③物価高騰に伴う子育て世帯支援	物価高騰対策子育て世帯支援事業	①長引く物価高の影響を強く受けている子育て世帯に対し、給付金を支給し、家計の負担軽減を図る。 ②給付金 ③給付金 50,000円×56人=2,800,000円 ④以下の対象者の保護者又は監護している住民 ・南牧村に住所登録がある0歳から高校3年生までの児童手当支給対象児童 ・原則19歳から22歳(令和8年3月31日時点)の南牧村に住民登録がある又はあった者で以下の①から③のいずれかに該当する者 ①修業している者 ②就労している又は勤労学生で保護者等の扶養親族になっている者 ③障害等により修業又は就労しておらず保護者等の扶養親族となっている者 ・23歳以上(令和8年3月31日時点)の南牧村に住所登録がある又はあった者で、修業している者又は勤労学生で扶養親族となっている者	R8.1	R8.3